




2011 教育要覽

# 第 4 章



資



料

## 1 沿革(1)



年	月	出 来 事
昭和29年	3月	旧総社市が市制施行
	4月	教育委員の選挙が実施され、委員に赤木實正、片岡庫太郎、寺島篤政、白神新太郎が当選。議会選出委員に片岡恭平が選出される
	5月	総社市教育委員会が成立し、委員長に片岡庫太郎が選出される
	7月	教育長に前田浩平が就任
昭和30年	3月	事務局に総務課、学校教育課、社会教育課の3課を置く
	5月	委員長に白神新太郎が選任される
昭和31年	4月	委員長に赤木實正が選任される
	9月	新法施行に伴い全教育委員が退任
	10月	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の施行により教育委員に立花祐一、高嶋龍盛、安原九源太、前田浩平、富岡稔を任命 委員長に安原九源太が選任される。教育長に前田浩平が就任
昭和32年	5月	文化財専門委員を設置
昭和33年	3月	前田浩平が教育委員を辞職
	4月	教育委員に浅野一郎を任命、教育長に就任 事務局機構改革により3課4係とする
昭和34年	10月	社会教育委員を設置
昭和35年	6月	立花祐一、安原九源太、富岡稔が教育委員を辞職 教育委員に片岡庫太郎、岡野忠志、矢吹一を任命 委員長に片岡庫太郎が選任される
	9月	浅野一郎、高嶋龍盛が教育委員任期満了により退任
	10月	教育委員に板野役夫、黒住巨少を任命。教育長に黒住巨少が就任
昭和36年	3月	片岡庫太郎が教育委員を辞職
	6月	教育委員に姫井旭一を任命、委員長に選任される
昭和37年	4月	新本中学校を廃止し、総社中学校を設置(昭和38年3月校舎完成) 池田中学校を廃止し、総社西中学校へ統合
	9月	矢吹一が教育委員任期満了により退任
	11月	教育委員に間野和枝を任命
	12月	事務局機構改革により庶務課、学校教育課、社会教育課とする(3課1係)
昭和38年	4月	体育指導委員を設置
	10月	足守中学校組合解散
昭和39年	6月	姫井旭一が教育委員任期満了により退任 教育委員に赤木實正を任命。委員長に板野役夫が選任される
	9月	板野役夫、黒住巨少が教育委員任期満了により退任
	10月	教育委員に内藤寛、伊丹格二を任命
	10月	委員長に赤木實正が選任される。教育長に伊丹格二が就任
昭和40年	4月	青少年補導センターを設置
昭和41年	4月	山田、久代小学校を統合し、総社西小学校が発足 総社小学校内に組合立学校給食共同調理場を設置、完成
	11月	間野和枝が教育委員任期満了により退任 教育委員に梶谷和由を任命
昭和43年	6月	赤木實正が教育委員任期満了により退任 教育委員に小原喬を任命。委員長に内藤寛が選任される
	9月	内藤寛が教育委員任期満了により退任
昭和43年	10月	教育委員に小倉篤美を任命。委員長に小原喬が選任される
昭和43年	11月	総社市立学校給食共同調理場を設置、完成
昭和44年	4月	社会教育課に社会教育係を設置(3課2係)

年	月	出 来 事
昭和45年	11月	梶谷和由が教育委員任期満了により退任 教育委員に岡敏夫を任命
	12月	伊丹格二が教育委員を辞職 教育委員に橋本照夫を任命、教育長に就任
昭和46年	3月	市営総社スポーツセンターを設置(野球場完成)
昭和47年	4月	学校教育課に学校教育係を設置(3課3係) 三須、服部小学校を統合し、総社東小学校を設置(昭和48年6月校舎完成) 昭和町を編入合併 視聴覚ライブラリーを設置
	6月	社会教育課に体育係を設置(3課4係)
	9月	小倉篤美が教育委員任期満了により退任
	10月	教育委員に岡崎妙雄を任命
昭和48年	5月	中央公民館を移転新築完成
	6月	社会教育指導委員を設置
昭和49年	6月	庶務課に管理係を設置(3課5係)
	11月	岡敏夫が教育委員任期満了により退任 教育委員に守安浩を任命
昭和50年	4月	総社幼稚園井尻野分園を廃止し、井尻野幼稚園を設置
昭和51年	4月	中央公民館を分離し、西公民館を設置、完成
	6月	小原喬が教育委員任期満了により退任 教育委員に橋本基を任命。委員長に岡崎妙雄が選任される
	9月	橋本照夫が教育委員任期満了により退任
	10月	教育委員に森文雄を任命 岡崎妙雄が委員長を辞職し、委員長に岡野忠志が選任される 教育長に岡崎妙雄が就任
昭和52年	4月	中央公民館を分離し、東公民館を設置、完成
	10月	岡野忠志が教育委員任期満了により退任 教育委員に長野第三を任命、委員長に選任される
	12月	長野第三が教育委員を辞職
昭和53年	1月	教育委員に土屋俊通を任命。委員長に橋本基が選任される
	4月	教育集会所を設置し、中原教育集会所完成 総社幼稚園を分離し、総社南幼稚園を設置(昭和53年8月園舎完成)
	10月	森文雄が教育委員を辞職
	11月	教育委員に大月雄三郎を任命 守安浩が教育委員任期満了により退任 教育委員に高木郁太を任命
昭和54年	2月	市立学校体育施設の開放を開始
	4月	長良教育集会所完成
昭和55年	3月	中学校組合立学校給食共同調理場を移転新築完成
	4月	総社小学校を分離し、総社中央小学校を設置(昭和56年2月校舎完成) 中央公民館を分離し、昭和公民館を設置
昭和55年	6月	社会教育課に文化係を設置(3課6係) 橋本基が教育委員任期満了により退任
昭和55年	6月	教育委員に友野榮子を任命。委員長に土屋俊通が選任される
昭和57年	4月	総社市立図書館を設置、完成(開館5月1日)
	11月	高木郁太が教育委員任期満了により退任 教育委員に守安賢一を任命

## 沿革(2)



年	月	出来事
昭和58年	3月	総社、昭和学校給食共同調理場を統合し、学校給食共同調理場を移転新築完成
	4月	総社幼稚園を分離し、総社北幼稚園を設置(昭和58年3月園舎完成) 岡崎妙雄が教育委員を辞職 教育委員に浅沼力を任命。教育長に就任
	10月	図書館自動車文庫の巡回を開始
昭和59年	6月	友野榮子が教育委員任期満了により退任 教育委員に中山昇を任命
	9月	大月雄三郎が教育委員任期満了により退任
	10月	教育委員に平田哲昭を任命
昭和60年	4月	総社小学校を分離し、総社北小学校を設置(昭和60年7月校舎完成)
昭和61年	4月	阿曾幼稚園を設置(昭和61年3月園舎完成)
	11月	守安賢一が教育委員任期満了により退任 教育委員に高杉太麓を任命
昭和63年	6月	中山昇が教育委員任期満了により退任 教育委員に枝松國明を任命
	9月	平田哲昭が教育委員任期満了により退任
	10月	教育委員に宮島昭子を任命
平成元年	6月	総社市武道館を設置、完成(開館6月3日)
	10月	土屋俊通が教育委員任期満了により退任 教育委員に加藤格を任命。委員長に高杉太麓が選任される
平成2年	10月	高杉太麓が教育委員任期満了により退任 教育委員に小川滋を任命。委員長に枝松國明が選任される
平成4年	6月	枝松國明が教育委員任期満了により退任 教育委員に西川光典を任命。委員長に加藤格が選任される
平成5年	1月	小川滋委員死去
	3月	教育委員に難波聖爾を任命
平成6年	7月	事務局機構改革により5課1室4係とする
	8月	総社市埋蔵文化財学習の館開館
平成7年	3月	浅沼力が教育委員を辞職
	4月	教育委員に中山英夫を任命、教育長に就任
	10月	総社市総社北公園陸上競技場を設置、完成(開園10月8日)
平成8年	6月	西川光典が教育委員任期満了により退任 教育委員に大畑哲俊を任命 加藤格が教育委員長を任期満了により退任 委員長に難波聖爾が選任される
	9月	宮島昭子が教育委員任期満了により退任
	10月	教育委員に平田春男を任命
平成9年	3月	中山英夫が教育委員を辞職
平成9年	4月	教育委員に秋田皓二を任命、教育長に就任 事務局機構改革により5課1室2係とする 総社市教育集会所運営管理を直営で発足する
平成10年	6月	難波聖爾が教育委員長を任期満了により退任 委員長に加藤格が選任される
	11月	難波聖爾が教育委員任期満了により退任 教育委員に高木光恵を任命
平成11年	6月	委員長に加藤格が再任される
	7月	加藤格委員長死去

年	月	出来事
平成11年	9月	教育委員に清水男を任命
	9月	委員長に大畑哲俊が選任される
平成12年	3月	常盤幼稚園園舎移転新築完成
	4月	事務局機構改革により5課4係とする
	6月	教育委員に板野暢之を任命。大畑哲俊が教育委員任期満了により退任 委員長に高木光恵が選任される
	9月	平田春男、秋田皓二が教育委員任期満了により退任
	11月	教育委員に山本成一を任命 教育委員に栗田交三を任命、教育長に就任
平成13年	6月	委員長に高木光恵が再任される
	7月	総社中学校屋内運動場改築完成
平成14年	6月	委員長に清水男が選任される
	11月	高木光恵が教育委員任期満了により退任 教育委員に難波道子を任命
平成15年	4月	そうじゃ水辺の楽校供用開始
	6月	委員長に清水男が再任される
	10月	板野暢之委員長職務代理が死去
平成16年	4月	教育委員に岸本清子を任命
	6月	委員長に清水男が再任される
平成17年	3月	総社市・山手村・清音村が新設合併。新「総社市」市制施行 臨時教育委員に清水男、難波道子、劔持雅久、近藤廣志、栗田交三を任命 委員長に清水男、教育長に栗田交三が選任される
	4月	鬼城山ピジターセンター供用開始
	5月	教育委員に清水男、難波道子、劔持雅久、小野國雄、栗田交三を任命 委員長に清水男、教育長に栗田交三が選任される
平成18年	5月	委員長に清水男が再任される
平成19年	5月	劔持雅久が教育委員任期満了により退任 教育委員に森下和郎を任命 委員長に難波道子が選任される
	6月	昭和中学校屋内運動場の改築完成
平成20年	5月	総社市教育委員会委員定数条例を制定 教育委員に難波道子、樂木草子を任命 委員長に清水男が選任される
平成21年	3月	小野國雄が退任
	4月	事務局機構改革により4課5係とする
	5月	教育委員に清水男と栗田交三を任命。委員長に森下和郎、教育長に栗田交三が選任される
	6月	教育委員に米谷正造を任命
平成22年	4月	東公民館阿曾分館移転新築完成
	5月	教育委員に米谷正造を任命 委員長に難波道子が選任される
平成23年	5月	教育委員に森下和郎を任命 委員長に清水男が選任される

※平成17年3月21日以前の沿革については、旧総社市のものをもって編さんしています。

## 2 職員数

課<係>名等	課長級	課長補佐級	係長・主任級	主事等	その他<嘱託>	合計
教育長						1
教育次長						1
参事(次長級)						(2)
庶務課	1	1	3	2	情報教育指導助手 1	8
学校教育課	5	1	2		日本語教育サポーター 1	
(適応指導教室)					指導員 4	
(小学校)				業務員 5	司書 9	
(中学校)				業務員 4	司書 3	
(幼稚園)		園長 11		教諭 46	園長 2	
(調理場)	2			調理員 10	事務職 2	
小計	7	12	2	65	21	107
生涯学習課	3 (2)	2 (1)				
社会教育係		(1)	1		社会教育指導員 1	
人権教育係	(1)				社会教育指導員 1	
体育振興係	(1)		2	1		
(公民館)			6(1)	(2)	館長 5(1)	
(青少年育成センター)					所長 1 補導委員 4	
(教育集会所)					館長 2	
(図書館)			5		館長 1 自動車運転手 1 司書 1	
小計	3	2	14	1	17	37
文化課	1					
(総合文化センター)	(1)		(2)	(2)	館長 1	
文化振興係	1		1	2		
(勤労青少年ホーム)	(1)		(2)	(2)	館長 1 指導員 1	
文化財係	1	2	4			
(埋蔵文化財学習の館)					館長 1	
(鹿城山ビクターセンター)					指導員 2	
小計	3	2	5	2	6	18
合計	14	17	24	70	45	[172] 170

※ ( ) 書きは兼務数を示す。平成23年4月1日現在  
 ※ 合計欄 [ ] 書きは教育長、教育次長を含む

## 3 委員と社会教育団体

### 1 社会教育関係委員

職名	委員数	任期	備考
社会教育委員	10	2	
社会教育指導員	2	1	
文化財保護審議会委員	8	2	
体育指導委員	19	2	
公民館運営審議会委員	65	2	中央公民館15人、その他の公民館各10人
分館運営委員会委員	300	2	各分館15人以内
図書館協議会委員	10	2	
青少年育成センター所長	1	1	
青少年育成センター補導委員	4	1	
青少年育成センター補導員	17	1	
教育集会所運営委員会委員	28	2	

[単位：委員数は人、任期は年。平成23年5月1日現在]

### 2 社会教育関係団体

団体名	構成	構成人数
総社市子ども会連合会	11 単位子ども会	389
ボーイスカウト	1 団体	16
ガールスカウト	1 団体	15
総社市婦人協議会	12 地区婦人会	1,401 ※平成22年度実績
総社市文化協会	会員	団体23、個人37 清音文化連盟 185人
総社市花の会	会員	236
総社市PTA連合協議会	会員	7,537
総社市人権教育推進協議会	会員	105
総社市清音青年団	1 団体	10

[単位：構成人数は人。平成23年5月1日現在]

### 3 学校関係委員

職名	委員数	任期	備考
調理場運営委員会委員	20 人以内	2	

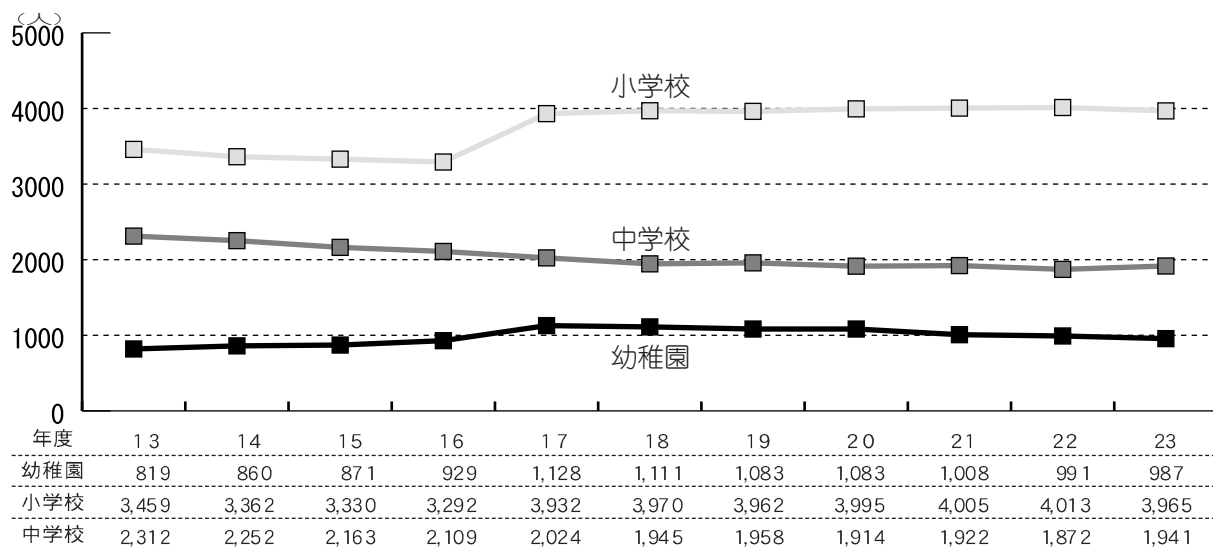
[単位：委員数は人、任期は年]



# 4 園児・児童・生徒数など



## ◆園児・児童・生徒数の変遷



## ◆幼稚園

園名	園児数				合計				市費		教職員		合計	
	3歳児 幼児数	3歳児 組数	4歳児 幼児数	4歳児 組数	5歳児 幼児数	5歳児 組数	合計 幼児数	合計 組数	園長	幼児 園長	教諭	講師 支援員		
総社幼	37	2	45	2	45	2	127	6	1		(1)5	(1)5	11	
井尻野幼	28	2	27	1	39	2	94	5	1		(1)4	3(1)	8	
総社南幼	32	2	42	2	28	1	102	5	1		(1)4	(1)4	9	
総社北幼	10	1	21	1	21	1	52	3	1		2	2	5	
常盤幼	49	3	61	3	64	3	174	9	1		副園長 1	5	5	12
三須幼	7	1	9	1	9	1	25	3	1		(1)2	(1)2	5	
服部幼	13	1	14	1	14	1	41	3	(1)		2	2	4	
阿曾幼	8	1	11	1	11	1	30	3	1		(1)2	(1)2	5	
池田幼	5	1	3	1	4		12	2	(1)		1	1	2	
秦幼	8	1	9	1	9	1	26	3	1		(1)2	(1)3	6	
神在幼	9	1	14	1	9	1	32	3	(1)		2	2	4	
久代幼	13	1	18	1	15	1	46	3	1		2	4	7	
山田幼	3	1	1	1	4		8	2	(1)		1	1	2	
新本幼	3	1	7	1	6		16	2	1		2		3	
昭和幼	7	1	11	1	15	1	33	3	1		2	1	4	
維新幼	5	1	2	1	3		10	2	(1)		1	1	2	
山手幼	28	2	25	1	20	1	73	4	1		3	2	6	
清音幼	36	2	26	2	24	2	86	6	1	(1)	3	5	9	
合計	301	25	346	23	340	19	987	67	13	0	副園長 1	45	104	

※4歳・5歳複式学級数は4歳児に算入

※園長欄 ( ) 書きは兼務数を示す。教諭・講師・支援員欄の ( ) 書きは育児休暇中の内数

## ◆小学校

校名	児童数							学級数	教職員数									合計		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計		校長	教頭	主幹 教諭・指導教諭	教諭	養護 教諭	養護 助教諭	講師	事務 職員	講師		図書 司書	業務 員
総社小	117	115	135	126	152	122	767	23 (4)	1	1	幹1	27	1		6	1	5	1	1	45
総社中央小	62	70	72	65	70	70	409	12 (4)	1	1	指1	16	1		2	2	3	1	1	29
総社北小	42	48	41	49	50	45	275	11 (2)	1	1		13	1		1	1	2			20
常盤小	120	128	138	134	131	96	747	23 (4)	1	2	幹1	28	1		2	2	4	1		43
総社東小	36	62	37	53	47	27	262	9 (3)	1	1		15	1		1	1	2	1		23
阿曾小	25	17	25	19	23	24	133	6 (2)	1	1		8	1		1	1	2			15
池田小	9	11	11	9	12	13	65	6	1	1		6	1				1		1	12
秦小	23	13	18	12	13	11	90	6 (1)	1	1		6	1		1	1		1		12
神在小	22	33	24	29	21	34	163	6 (2)	1	1		8	1		3	1	2			17
総社西小	37	17	35	30	33	38	190	7 (2)	1	1		11	1		2	1	1	1		19
新本小	8	12	17	10	15	15	77	6 (2)	1	1		8		1	1	1	1		1	15
昭和小	17	20	14	14	17	15	97	6 (1)	1	1		6	1		1	1	1	1		13
維新小	1	5	9	12	7	9	43	5	1	1		5	1			1	1		1	11
山手小	57	46	47	63	40	59	312	11 (3)	1	1		15	1		2	1	2	1		24
清音小	55	59	52	48	57	64	335	12 (4)	1	1		16	1		3	1	3			26
合計	631	656	675	673	688	642	3,965	149 (34)	15	16	4	188	14	1	26	17	29	9	5	324

※ ( ) 書きは特別支援学級の外数を示す

## ◆中学校

校名	生徒数				学級数	教職員数									合計					
	1年	2年	3年	合計		校長	教頭	主幹 教諭・指導教諭	教諭	養護 教諭	養護 助教諭	講師	事務 職員	講師		図書 司書	業務 員			
総社東中	298	257	272	827	24 (4)	1	2	幹1	35	2		5	2	6	1	1				57
総社西中	244	236	220	700	21 (3)	1	1	指1	32	1	1	5	2	5	1	1				51
総社中	104	101	113	318	10 (2)	1	1		18	1		2	1	4	1	1				30
昭和中	28	32	36	96	3 (1)	1	1		6	1		1	1	1	1					13
合計	674	626	641	1,941	58 (10)	4	5	3	91	5	1	13	6	16	3					151

※ ( ) 書きは特別支援学級の外数を示す

(注) 園児・児童・生徒数はいずれもその年の5月1日現在

# 5 市図書館と体育施設、総合文化センターの実績



### ◆市図書館の蔵書数と貸出冊数など

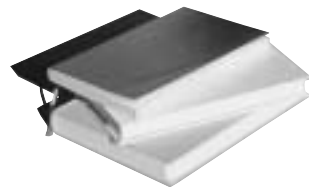
区分 分類	◆蔵書数◆				◆貸出冊数◆			
	本館 一般書	本館 児童書	自動車文庫 一般書	自動車文庫 児童書	本館 一般書	本館 児童書	自動車文庫 一般書	自動車文庫 児童書
総記	3,129	606	70	147	1,948	911	14	251
哲学	4,319	211	392	215	8,605	933	84	902
歴史・地理	8,450	2,059	437	777	11,462	4,378	91	2,541
社会科学	12,823	1,527	614	423	14,467	1,634	160	767
自然科学	5,924	2,689	725	1,198	9,570	6,858	301	2,602
工学・家政	9,814	954	3,022	440	39,317	2,853	1,779	1,190
産業	2,904	612	594	184	8,208	1,767	283	689
芸術	11,065	1,444	1,206	936	19,512	5,549	367	1,536
語学	1,717	339	102	138	1,670	824	19	258
文学	36,180	14,592	10,663	6,275	79,870	41,515	2,733	13,912
郷土資料	9,534		351		1,707		9	
文庫本	11,795		1,546		12,855		468	
絵本		15,884		6,051		78,184		10,786
紙芝居		806		655		4,018		1,009
合計	117,654	41,723	19,722	17,439	209,191	149,424	6,308	36,443

※蔵書数は平成23年4月1日現在の数、貸出冊数は平成22年度実績

### ★その他の資料

種類	新聞	雑誌	CD	カセットテープ
数量	11種	116種	973枚	3,138本

- 貸出登録者 26,711人 (平成23年4月1日現在)
- 市民1人あたりの貸出冊数 5.96冊
- 自動車文庫ステーション数 37か所
- 複写サービス利用件数・枚数 963件・3,251枚



### ◆視聴覚ライブラリーの教材教具の保有および利用状況

区分	教材名	保有数量	利用件数
教材	16ミリフィルム	86	1
	(内 学校教育用)	22	
	(内 社会教育用)	64	
	8ミリフィルム	312	
	ビデオソフト	173	
	DVD	63	4
教具	16ミリ映写機	6	2
	8ミリ映写機	2	
	OHP投影機	2	
	8ミリ撮影機	2	
	スライド映写機	1	1
	ビデオ編集機	2	
	8ミリビデオカメラ	2	
	モニターテレビ	3	
	ワイヤレスアンプ	1	
	デジタルカメラ	1	
	DVDプレイヤー	2	4
	カセットテープレコーダー	2	
	テーブデッキ	2	
	プロジェクター	2	3
	ビデオデッキ	2	
	CDプレイヤー	2	
	スクリーン	10	
暗幕	10	2	
スピーカー	1	1	

※保有数量は平成23年4月1日現在の数、利用件数は平成22年度実績

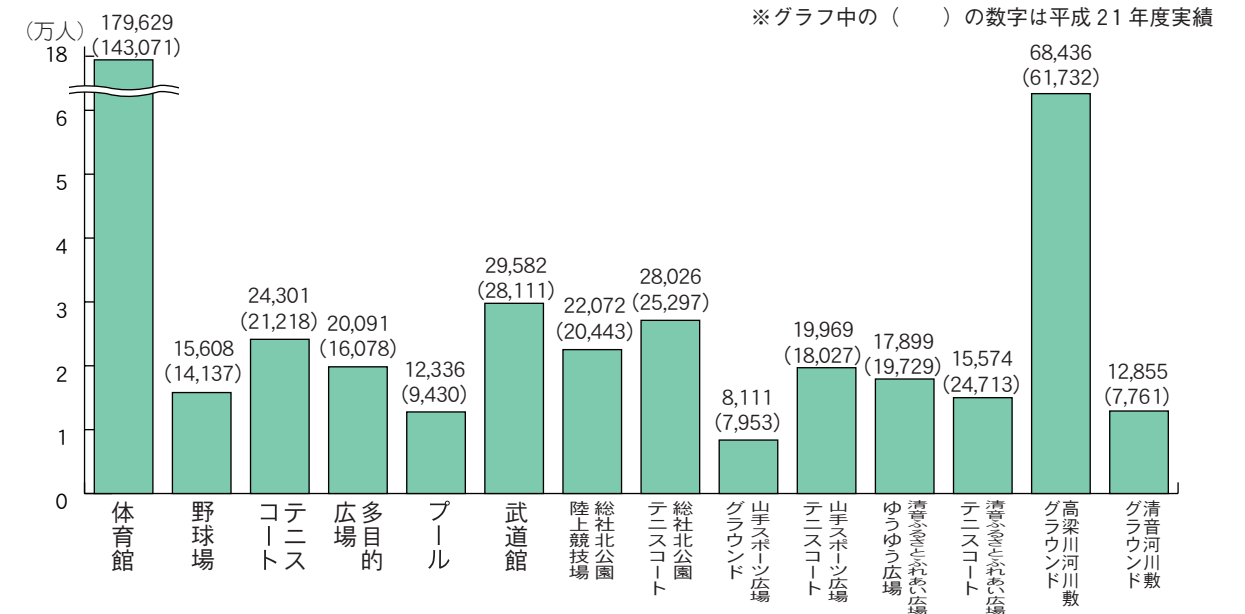
### ◆総社市民会館の行事別使用回数 [平成22年度実績]

行事	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	割合
大会・総会・式典		1				1		1		4			7	3.5
演説・講演会		1	1	1	2	1		2					8	4.0
音楽	1	1	1		1		6	2	1		1	4	18	9.1
演劇・演芸・舞踊	2		2	1		1		3	1			1	11	5.6
映画					1								1	0.5
研修・講習・審査会								1				5	7	3.5
準備(練習・リハーサル)	6	5	16	14	13	13	14	16	9	14	12	14	146	73.8
合計	9	8	20	16	17	16	20	25	11	18	18	20	198	100
使用可能日数	26	27	25	27	27	25	27	26	24	24	24	26	308	***

[割合の単位は%]

※ 使用率 = 198回(使用回数) / 308日(使用可能日数) = 64.3%

### ◆体育施設別の利用人数 [平成22年度実績]



### ◆水辺の楽校の利用状況

区分	保有数量	利用者数
カヌー	68艇	
芝生広場	1か所	
年間利用者数		20,775人

※保有数量は平成23年4月1日現在の数、利用件数は平成22年度実績

### ◆きよね夢てらすの利用状況

開館日数	利用件数など
360日	2,330回 29,209人

※利用件数は平成22年度実績



水辺の楽校で遊ぶ子供たち

## 6 指定文化財



## 【国指定】(13件)

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
1	建造物	S 2. 4.25	宝福寺三重塔	室町	井尻野	宝福寺
2	建造物	S55.12.18	備中国分寺五重塔	江戸	上林	国分寺
3	絵画	M34. 8. 2	絹本著色地藏菩薩像	室町	井尻野	宝福寺
4	絵画	M34. 8. 8	絹本著色十王像	室町	井尻野	宝福寺
5	工芸・考古	S48. 6. 6	直刀	奈良	総社	個人蔵
6	無形民俗文化財	S54. 2. 3	備中神楽	—	—	—
7	史跡	T10. 3. 3	作山古墳	古墳	三須	総社市
8	史跡	T11.10.12	備中国分寺跡	奈良	上林	岡山県
9	史跡	S43. 2.15	こうもり塚古墳	古墳	上林	岡山県
10	史跡	S43. 2.15	備中国分寺跡	奈良	上林	国分寺・岡山県
11	史跡	S61. 3.25	鬼城山	古代	黒尾・奥坂	総社市
12	史跡	S11.12.16	福山城跡	南北朝	西郡	共有
13	名勝	T12. 3. 7	豪 溪	—	槇谷	総社市

## 【市指定】(42件)

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
31	絵画	H 6.10.24	絹本著色仏涅槃図	南北朝	井尻野	宝福寺
32	彫刻	S34. 7. 3	木造聖観音菩薩立像	平安	山田	善福寺
33	彫刻	S34. 7. 3	木造不動明王立像	鎌倉	山田	善福寺
34	彫刻	S34. 7. 3	木造毘沙門天立像	南北朝	山田	善福寺
35	彫刻	S46. 5.25	木造薬師如来坐像	南北朝	種井	東光寺
36	彫刻	S46. 5.25	木造毘沙門天立像	南北朝	種井	東光寺
37	石造美術	S46. 5.25	四世高先和尚の墓石	室町	影	華蔵院
38	石造美術	H 7.12.13	藤原為貞宝篋印塔	鎌倉	清音柿木	総社市
39	石造美術	H11. 4.28	種子十三仏(穴観音)	室町	奥坂	個人
40	工芸・考古	S39. 5.27	鬼の釜	—	黒尾	個人
41	工芸・考古	S46. 5.25	厨子	江戸	種井	東光寺
42	工芸・考古	H 9. 9.17	扁額	昭和	清音軽部	大覚寺
43	史跡	S34. 7. 3	佐野山古墳	古墳	井尻野	個人
44	史跡	S40. 1.20	古川古松軒の墓	江戸	新本	宅源寺
45	史跡	S40. 1.20	増弁入定地	江戸	上林	金龍寺
46	史跡	S40. 7. 2	義民埋葬地	江戸	新本	西明寺ほか
47	史跡	S41. 4.14	若水山古墳群	古墳	原	個人
48	史跡	S41. 4.14	日羽大塚古墳	古墳	日羽	個人
49	史跡	S41. 4.14	下村経塚	平安	下倉	個人
50	史跡	S41. 4.14	美袋本陣跡	江戸	美袋	岡山西農協同組合ほか
51	史跡	S46. 3.20	角力取山古墳	古墳	岡谷	総社市
52	史跡	S46. 3.20	宿寺山古墳	古墳	宿	個人
53	史跡	S46. 3.20	赤坂龍塚古墳	古墳	岡谷	個人
54	史跡	S46. 3.20	道満塚古墳	古墳	地頭片山	個人
55	史跡	S46. 3.20	一里塚跡	江戸	西郡	共有
56	史跡	S46. 4. 1	ケンギョウ田遺跡	縄文～弥生	日羽	個人
57	史跡	S50. 2. 3	幸山城跡	鎌倉～安土桃山	西郡	共有
58	史跡	S55. 1.14	鬼ノ身城跡	南北朝～安土桃山	山田	個人
59	史跡	S58. 3.10	伝備中国府跡	奈良～平安	金井戸	総社市
60	史跡	H 6.10.24	総社跡	平安	総社	総社宮
61	史跡	H 7.12.13	峠1・2・3号墳(歴史広場)	古墳	清音三因	総社市
62	史跡	H11. 4.28	経山城跡	戦国～安土桃山	黒尾	総社市
63	史跡	H16.10.13	三因古墳群	古墳	清音三因	個人
64	史跡	H23. 6.23	一丁坊古墳群(1～4号墳)	古墳	秦	共有
65	天然記念物	S40. 7. 2	いぶぎ(正眼寺)	樹齢約500年	東阿曾	正眼寺
66	天然記念物	S41. 4.14	作原の棕の古木	樹齢約500年	日羽	総社市
67	天然記念物	S46. 4. 1	草田八幡宮の社叢	—	下倉	草田八幡宮
68	天然記念物	S55. 1.14	滝山のカゴノキ	樹齢約500年	中尾	個人
69	天然記念物	H 7.12.13	いぶぎ(八幡神社)	樹齢約300年	清音軽部	八幡神社
70	天然記念物	H 7.12.13	むくろじ(2本)	樹齢約300年	清音軽部	軽部神社
71	天然記念物	H 7.12.13	なぎ	—	清音柿木	八柱神社
72	天然記念物	H20. 6.23	美袋八幡神社のラカンマキ	樹齢約280年	美袋	美袋八幡神社

(注) 番号は次ページの所在地図のものと同じ

## 【県指定】(17件)

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
14	建造物	S49. 5.31	備中国分寺跡建物群 (庫裏・裏書院・経蔵)	江戸	上林	国分寺
15	石造美術	S30. 7.19	岩屋の皇の墓	南北朝	奥坂	岩屋寺
16	石造美術	S34. 1.13	大覚大僧正題目石	南北朝	清音軽部	大覚寺
17	石造美術	S34. 3.27	磨崖仏	室町	下原	総社市
18	彫刻	S30. 7.19	木造薬師如来坐像	平安	三須	明光寺
19	彫刻	S30. 7.19	木造地藏菩薩立像	鎌倉	上林	国分寺
20	工芸・考古	S34. 3.27	梵鐘	室町	井尻野	宝福寺
21	工芸・考古	H 3. 4. 5	「矢田部首人足」銘埴	奈良	新本	個人蔵
22	古文書	H23. 3. 4	宝福寺文書	南北朝～江戸前期	井尻野	宝福寺
23	無形民俗文化財	S60. 4. 2	新本両国司神社の 赤米の神饌	—	新本	本庄・新庄 国司神社
24	史跡	S34. 3.27	秦廃寺	飛鳥	秦	個人
25	史跡	S39. 5. 6	宮山墳墓群	弥生	三輪	百射山神社
26	史跡	S39.12. 2	宮山天望古墳	古墳	三輪	百射山神社
27	史跡	S61. 4. 4	江崎古墳	古墳	上林	総社市
28	史跡	S62. 4. 3	栢寺廃寺跡	白鳳	南溝手	総社市
29	史跡	H12. 3.28	宝福寺	鎌倉～明治	井尻野	宝福寺
30	天然記念物	S47.12. 9	角力取山の大松	樹齢約450年	岡谷	総社市

# 指定文化財所在地図



## 【国指定】

- ① 宝福寺三重塔
- ② 備中国分寺五重塔
- ③ 絹本著色地藏菩薩像
- ④ 絹本著色十王像
- ⑦ 作山古墳
- ⑧ 備中国分尼寺跡
- ⑨ こうもり塚古墳
- ⑩ 備中国分寺跡
- ⑪ 鬼城山
- ⑫ 福山城跡
- ⑬ 豪 溪

## 【県指定】

- ⑭ 備中国分寺跡建物群  
(庫裏・裏書院・経蔵)
- ⑮ 岩屋の皇の墓
- ⑯ 大覚大僧正題目石
- ⑰ 磨崖仏
- ⑱ 木造薬師如来坐像(県博寄託)
- ⑲ 木造地藏菩薩立像
- ⑳ 梵鐘
- ㉑ 「矢田部首人足」銘磚(県博寄託)
- ㉒ 宝福寺文書
- ㉓ 新本両国司神社の赤米の神饌
- ㉔ 秦廃寺
- ㉕ 宮山墳墓群

## 【市指定】

- ②⑥ 宮山天望古墳
- ②⑦ 江崎古墳
- ②⑧ 栢寺廃寺跡
- ②⑨ 宝福寺
- ③⑩ 角力取山の太松
- ③⑪ 絹本著色仏涅槃図
- ③⑫ 木造聖観音菩薩立像
- ③⑬ 木造不動明王立像
- ③⑭ 木造毘沙門天立像
- ③⑮ 木造薬師如来坐像
- ③⑯ 木造毘沙門天立像
- ③⑰ 四世高先和尚の墓石
- ③⑱ 藤原為貞宝篋印塔
- ③⑲ 種子十三仏(穴観音)
- ④⑩ 鬼の釜
- ④⑪ 厨子
- ④⑫ 扁額
- ④⑬ 佐野山古墳
- ④⑭ 古川古松軒の墓
- ④⑮ 増弁入定地
- ④⑯ 義民埋葬地
- ④⑰ 若水山古墳群
- ④⑱ 日羽大塚古墳
- ④⑲ 下村経塚
- ④⑳ 美袋本陣跡
- ⑤① 角力取山古墳
- ⑤② 宿寺山古墳
- ⑤③ 赤坂龍塚古墳
- ⑤④ 道満塚古墳
- ⑤⑤ 一里塚跡
- ⑤⑥ ケンギョウ田遺跡
- ⑤⑦ 幸山城跡
- ⑤⑧ 鬼ノ身城跡
- ⑤⑨ 伝備中国府跡
- ⑥⑩ 総社跡
- ⑥⑪ 峠1・2・3号墳(歴史広場)
- ⑥⑫ 経山城跡
- ⑥⑬ 三因古墳群
- ⑥⑭ 一丁塚古墳群(1~4号墳)
- ⑥⑮ いぶき(正眼寺)
- ⑥⑯ 作原の棕の古木
- ⑥⑰ 草田八幡宮の社叢
- ⑥⑱ 滝山のカゴノキ
- ⑥⑲ いぶき(八幡神社)
- ⑦⑩ むくろじ(2本)
- ⑦⑪ なぎ
- ⑦⑫ 美袋八幡神社のラカンマキ